



# 園だより

第2号(H29. 6. 23~7. 20)

文責 一新幼稚園長 山岡 喜美子

1学期、あっという間でした。健康な体に戻るためとはいえ、長くお休みしてしまい、子どもたちにも保護者の皆様にもご迷惑をかけました。復帰した日、一人の子どもが「あっ園長先生だ！」と声を掛けてくれ、「ねえ、どうしておらんだったと?」「どこが痛い?」と心配してくれるたびに、張りつめていたものが安心感に変わっていきました。また、保護者の方から「先生、おかえりなさい。」と言葉をかけていただいたり、私の不自由さを察して重い物を代わりに運んでくださったりする優しさに胸がいっぱいにもなりました。今回は十分ではありませんが、学期末の行事の様子を紹介します。

「交通安全! 実地訓練!」

※1号はプリンターの事情により配付できませんでしたので、今号とともに配付します。

7月14日の全体会后、一新校区の交通指導員の方にご協力いただき、交通班の方々による交通指導が行われました。指導員の4人のうち2人は、本園の学校評議員もしてくださっています。活動後、指導員の方は、「今日行ったことが身につく、普段もしてくれればよいのだけれど・・・」と心配しておられました。そういえば、登園の様子を見ていると、手首を持っているところか、親から離れて走ってきたり、子どもが車道側を歩いたりしている姿を見かけます。せっかく指導を受けたのですから、「一新幼稚園はルールやマナーをきちんと守って歩いているよね」と地域の方から認められるように日頃から心がけたいですね。交通指導員の方からは、他にも理解しておいてほしいことを聞きましたのでお知らせしておきます。

## 自転車は、車両であることを認識しましょう

- ・二人乗りはしてはいけません。子どもはチャイルドシートに乗せて運転しましょう。
- ・自転車は、車道の左側を走りましょう。

子どもと70歳以上の高齢者、障がい者を有する方、安全上やむを得ない場合は、歩道を走ってもよいそうです。

- ・歩道は歩行者のための道です。歩道上を走行する際、歩行者の妨げにならないようにしましょう。

自転車を降りて押すことが望ましいとのことです。歩行者に向かってベルを鳴らすのはいけないそうです。



## 「なつまつり、今年も大盛況!」

昨年度の年長組から和太鼓を引き継いだふじ組は、夏祭りにおうちの方に披露することをクラスで共通の目的にして取り組みました。練習2日目、リズム室をのぞいてみると、バチをもって「気を付け」をしてはいるものの、構えてみるとバチがうまく開かず慌てたり合図に合わせて打てなかったりしていました。ところが、当日を迎えると、担任が園庭の環境を整えている間、部屋の中では、円になって、一人が「ハッ」と言ったら、全員で「ハッ」と声を合わせる練習を自主練習していました。子どもたちの太鼓を披露することへの思い入れが感じられた一コマでした。雨が止むのを待って外で行ったのは、子どもたちの願いをかなえ、達成感を味わせたかったからです。保護者の方には太鼓の出し入れをしていただき、大変お世話になりました。太鼓の披露後は、ゲームを楽しみました。先生方は、前日まで景品や道具を入念にチェックして、子どもたちが自分で考案したり選んだりしながら主体的に行動できるよう、環境の工夫をいたるところに施しました。くじ引きでは、思うようにならないことを経験した子どもがいました。ふじ組は年少組の世話をし、困っているときには手助けする姿がありました。もも組は同じ組の友達とペアで行動するようになっていましたが、中には、単独で行動したために、相手と離れてしまった子どももいました。最後に現れた「一新レンジャー」には、大歓声があがりました。ショッカーが登場した時には、ちよっぴり怖かったようです。しなやかな動きをして、雰囲気を盛り上げているショッカー軍団には感心しました。「すべては、子どもの笑顔のために」と、時間を割いて集結してくれた「一新レンジャー」ありがとう、そして、また来てくださ〜い。



## 熊本応援プロジェクト

(株)江崎グリコ様より、熊本地震の支援として、菓子と紙芝居をいただきました。紙芝居は、各組で読み聞かせしたいと思います。菓子は、本日子どもたちが持ち帰ります。届けられた菓子には、種類、数ともにばらつきがありましたので、みな同じ

ものを持ちかえることができなかつたことをご理解ください。 がんばるばい！いっしんようちえん！！